

今年も暑い夏になりそうな感じですね。イネ科の花粉症の人が増えています。今年から発症している人も目立ちますのでアレルギー症状が続いている人は一度ご相談ください。

①耳そうじ

暑くなってくるとかゆくなりつついやり過ぎてしまう耳掃除。そもそも耳垢とは、耳穴の皮膚の表皮細胞や外部からのホコリなどと、耳垢腺からの分泌液が混ざったものです。皮膚の細胞は、外耳道の入り口から3cm奥あたりの鼓膜付近から、ゆっくりと耳の外に向かって移動します。古くなった皮膚の細胞は入り口から1cmのところまで剥がれ落ち、耳垢腺からの分泌物と混ざりながら、耳垢になります。耳垢のほとんどは、その場所に留まり、耳垢自らが、奥の方へ進んでしまうことはありません。それを綿棒など柔らかいものを使って取るか、ピンセットなどでつまめば、キレイに取れてしまうものです。ところが、耳の奥の方まで耳かきや綿棒で触ってしまうと、耳垢をどんどん奥の方に押し込むことになり、場合によっては外耳道を傷つけてしまうこともあります。耳垢そのものには、殺菌効



果や、外耳道を保護する役割、虫などの侵入を防ぐという役割があります。そうした役割を果たす耳垢を完全に無くしてしまうような、耳掃除のやりすぎは、耳の健康のためにも良くありません。耳掃除の頻度は、月に1回、耳垢の多い人でも週1回以上はしてはいけません。入り口から1cmというのは直接目で見える範囲なので、だれかの耳掃除をしてあげる時も、見えている耳垢だけ無理をせず取るというのが正しい耳掃除の方法です。無理そうであれば無理をせず耳鼻科を受診しましょう。

②スギ花粉症舌下免疫療法

スギ花粉症の時期に毎年薬を内服しても辛い症状になったり、もしくは今後妊娠や授乳などで十分な治療が受けられない可能性のある女性などには舌下免疫療法をお奨めします。またこの先スギ花粉症と長く付き合うことになる小児も良い適応だと思えます。昨年から5才以上のお子様も治療の適応となりました。5才以上で治療が理解できるお子様であればご両親の協力があれば実施可能です。ただ治療開始は花粉シーズン終了後になりますので、6月以降に治療開始することをお奨め致します。イネ科の花粉症のある患者様はその症状が治まった夏頃開始することをお奨め致します。詳しくは医師にご相談ください。



院長

この前Mr.Childrenのドームツアーに行ってきました。結成30年、デビューして27年だそうです。その平成から令和に変わっても衰えないパワーと情熱に感動しました。自分も医者になって25年を超えてきましたが、ミスチルを見習いパワーと情熱をもって診療にあたりたいと思います。(パワーについては可能な範囲で、...)



看護師 五島

今年も家の玄関にツバメが来てくれました。雌のツバメが一生涯懸命卵を温めています。昨年は4羽の雛が巣立って行きました。今年は何羽の雛が生まれるのか楽しみです。



耳鼻咽喉科まつだクリニック

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	×	○	◎	×
3:30~6:30	○	○	○	×	○	×	×

診療科目
耳鼻咽喉科
アレルギー科
気管食道科

◎ 9:00~13:00 休診日 木、日曜日、祝日

篠木町6丁目2426番地（篠木6丁目バス停前）
☎ 0568-86-4133 予約 0568-86-4890
ホームページ：http://www.matsu-cl.com